

# 下町河川 Tomorrow

東京都の江東内部河川流域連絡会の情報紙（会議録）

平成22年11月1日（火）

## 第39回（第6期第5回）江東内部河川流域連絡会を開催



会議の様子

- ・「第39回（第6期第5回）江東内部河川流域連絡会」を、午後2時から午後4時20分の約2時間半、東京都第五建設事務所・江東治水事務所1階会議室にて開催しました。
- ・都民委員8名と行政委員7名等が参加しました。⇒名簿は6ページ
- ・平成22年度の事業箇所の報告の後、横十間川の今後の整備の方向性について意見交換しました。
- ・本年度で旧中川の整備が完了するため、旧中川及び沿川を散策できる地図づくりについて、第1回目の意見交換を行いました。

## 議題及び情報提供

### 平成 22 年度の事業箇所

- ・平成 22 年度に江東内部河川で行う事業箇所（東京都実施分）の報告が下記のようにあります。
- ・今年度の工事により、旧中川の整備が完了し、全川を通行できることとなります。
- ・北十間川では、スカイツリーの整備を考慮して、スカイツリー近隣の河川工事を進めています。

平成 22 年度 内部河川工事課管内 工事施工

| 河川名  | 工事名称                      | 種別    | 延長   |
|------|---------------------------|-------|------|
| 旧中川  | 旧中川堤防整備工事（その 28）          | 堤防整備  | 550m |
|      | 旧中川堤防整備工事（その 29）          | 堤防整備  | 390m |
|      | 旧中川根固被覆工事                 | 根固被覆  | 520m |
| 北十間川 | 北十間川護岸整備工事（その 5）          |       | 180m |
|      | 北十間川護岸整備工事（その 6）          |       | 200m |
| 竪川   | 竪川護岸建設工事（その 3） [21、22 債務] | 護岸工   | 240m |
| 小名木川 | 小名木川低水路整備工事（その 12）        | 低水路整備 | 200m |
|      | 小名木川低水路整備工事（その 13）        | 低水路整備 | 100m |
|      | 小名木川護岸整備工事（その 6）          | 護岸整備  | 360m |



旧中川の工事状況（平成 22 年 10 月 13 日時点）

### 【意見交換】

◆都民委員 ◇行政委員

- ◆地盤改良工事をする際、しゅんせつすることになると思うが、水質悪化を招いているヘドロも無くなるのか。

（回答）地盤改良は護岸整備に伴い行うため、河道全体を行うわけではありません。また、地盤改良で固化した表面は固まっているため、生物が生息できないことなどから地盤改良した上部には土砂を被覆します。よって、ヘドロが完全になくなるわけではありません。

## 横十間川の整備

- ・平成 21 年度に横十間川の修景整備の方向性について、概略的に検討した。
- ・横十間川の修景整備の基本方針としては次の通り。
  - ①河川と共に暮らすまちとしての親水性の高い河川景観
  - ②テーマ性のある河川景観の創出
  - ③川の生物多様性を支える河川環境の創出
  - ④親水性の高い空間の創出（遊歩道、木デッキ、親水ワンド等）
  - ⑤ユニバーサルデザイン
  - ⑥パーゴラ、アズマヤ、ベンチ等のサービス施設の充実
  - ⑦季節感の創出や生き物の生育・生息場となる植栽等、潤いのあるやすらぎある空間づくり
- ・沿川の特性等を考慮して、ゾーン毎に特徴的な整備を行うことを検討している。なお、全川を通して、船が航行できる水路幅を確保する。部分的に船が旋回できる場も設ける。

| ゾーニング          | 整備テーマ            | 整備の方向性   |
|----------------|------------------|--|
| クローバー橋～<br>清水橋 | 水辺のアメニティ<br>ゾーン  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・護岸部は芝土堤とし、桜の植栽を行いながら、流れに沿って穏やかな曲線とする。</li> <li>・遊歩道、親水デッキ、船着場を設ける。</li> </ul>    |
| 清水橋～<br>錦糸橋    | 水辺のプロムナード<br>ゾーン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・モダンな水辺のプロムナード空間を整備する。</li> <li>・墨東病院利用者のリハビリや気分転換、業務ビル内の会社員等の休息の場とする。</li> </ul> |
| 錦糸橋～<br>北十間川   | 水辺のエコロジカル<br>ゾーン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・隠し護岸（矢板）とし、表面は石や土の護岸とし、生物が生息しやすい環境を整備する。また、水辺の自然学習ができる場とする。</li> </ul>           |



横十間川の現状と利用

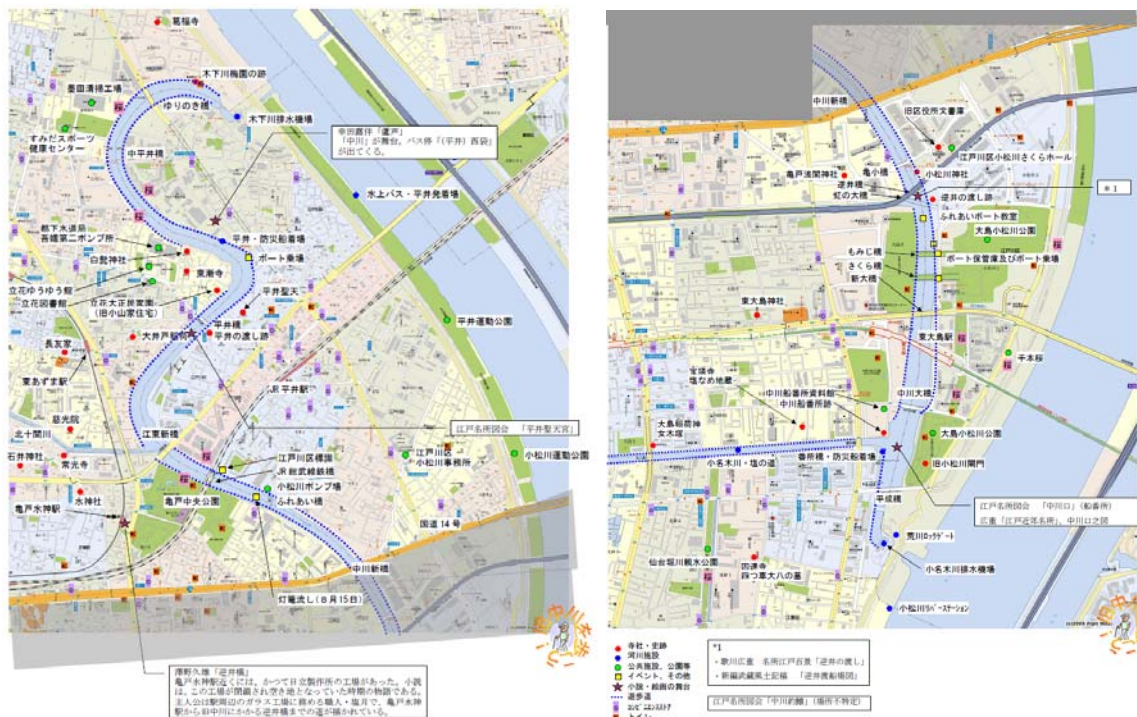
## 【意見交換】

◆都民委員 ◇行政委員

- ◆整備にあたっては、部分的に自転車の駐輪スペースを設けてほしい。
- ◇配慮していきたい。
- ◆人が多く集まる亀戸天神付近の整備は具体的にどうするか。
- ◇亀戸の船着場はそのまま残したい。また、それ以外にも和船やボート用の船着場も整備したい。
- ◆猿江恩賜公園はかつて木場だった。木場の印象が分かるような整備ができないか。
- ◇公園自体は整備が終わっているので、大きな改造は難しい。
- ◆川だけで考えるのではなく、内陸側の建物との連動を考慮してほしい。
- ◇時間がかかるが、横十間川の修景整備がされればまち側も川へ目を向けるようになると思う。
- ◇墨田区では景観条例による街並み整備を進めている。横十間川でも船が通ったり人々が多く集まるようになれば地区計画等を考えようという考え方が出てくるだろう。
- ◆川が低くなっているので、川に子ども達が落ちた時に這い上がれる場所があると良い。また、川幅は現状よりも狭くなるのか。
- ◇横十間川ではダイオキシンが検出されている。川の中から移動させると処理に膨大な費用がかかるため、川の中で固めるような整備をしなければならない。汚染された土砂をセメントで固め両岸に寄せその上に覆土整備することとなる。そのため、川幅は最低 15m は確保しようと思うが、どのような形状となるかは検出されるダイオキシンを含んだ土砂の量による。
- ◆横十間川の左岸では道路の拡幅整備の計画があると思う。整備時には調整を図って欲しい。
- ◇沿川で再開発の動きがあり、道路幅は広がる。現在東京都と江東区で調整を図っている。
- ◆将来的には和船が横十間川を通航することもあるだろう。そのことを考えると、川はあまり狭くしないことと、船着場（和船乗り場）を数カ所整備して欲しい。
- ◇小名木川で整備したような船着場については区と調整しながら複数箇所整備していきたい。
- ◆一般の人は川からまちを見る機会がほとんどない。有料でも良いから船に乗れる機会が多くなると良い。
- ◆誰もが利用できるように階段よりもスロープを多用してほしい。
- ◇スロープは整備していく。しかし、スロープを基準勾配で整備するとスロープの距離だけ河川敷の通路部分が狭くなってしまうという問題もある。スロープは利用の多い箇所や利用がしやすい場所を選んで整備していきたい。
- ◆江東内部河川は各々の特徴がある。横十間川は直線的な景観が特徴。この直線をキープしてボートが漕ぎやすいようにした整備が良い。
- ◇江東区では、横十間川の整備に関連して、沿川の道路や和船等の船着場整備、照明整備等を検討していきたい。
- ◇墨田区では、横十間川の整備に関連して、舟運としての利用ができるようになればよいと考えている。
- ◇東京都公園協会では、横十間川を含めての舟運を事務レベルとして考えている。個人的な意見であるが、貴重な直線河川であるため、川幅をなるべく狭めない形で整備を再考してほしい。

## 旧中川を歩こう！マップ（仮称）の作成

- ・旧中川の整備が完了し、全川通行できるようになるため、前回の流域連絡会で散策マップづくりをすることとなった。今回素案を提示し、内容等を検討した。



## 【意見交換】

◆都民委員 ◇行政委員

- ◆地図だけでなく、社寺仏閣等について説明文がほしい。
- ◇今後作成する。
- ◆「逆井の渡し」があるならば、昔の千葉街道や馬車通りの説明もあった方がよい。区が説明版を現地に設置している。区等が説明板を設置している箇所を地図に載せた方がよい。
- ◇説明板があるところは、説明板の位置を示したい。
- ◆印刷部数はどれくらいなのか。
- ◇最初の印刷は2000部程度かと思う。2000部あれば、イベント時に配布できる。また、東京都公園協会が養成しているリバーガイドの講習でも使えるだろう。



旧中川の散策利用

## 流域連絡会の今後の予定

次回は1月末頃に会議を予定しています。

### 江東内部河川流域連絡会・委員名簿

|                     |                          | 住 所 ・ 団 体 名  | 氏 名   |
|---------------------|--------------------------|--------------|-------|
| 都<br>民<br>委<br>員    | 個<br>人                   | 墨田区（区内在勤）    | 正岡 久武 |
|                     |                          | 江東区          | 黒木 正幸 |
|                     |                          | 江東区          | 菊地 進一 |
|                     |                          | 江東区          | 須永 俣子 |
|                     |                          | 江戸川区         | 山内 久二 |
|                     |                          | 江戸川区         | 池上 郁夫 |
|                     |                          | 江戸川区         | 吉田 誠一 |
|                     |                          | 江戸川区         | 高橋 政宣 |
|                     |                          | 江戸川区         | 渡辺 秀郎 |
|                     | 団<br>体                   | 江東区 江東区和船友の会 | 三好 寿雄 |
| 江戸川区 旧中川灯籠流し実行委員会   |                          | 江頭 正恭        |       |
|                     |                          | 所 属 ・ 職 名    | 氏 名   |
| 行<br>政<br>委<br>員    | 墨田区都市整備部道路公園課長           | 田中 正明        |       |
|                     | 江東区土木部水辺と緑の課長            | 荒木 猛男        |       |
|                     | 江戸川区土木部計画課長              | 立原 直正        |       |
|                     | 東京都環境局自然環境部水環境課長         | 新井 英人        |       |
|                     | 東京都下水道局東部第一下水道事務所ポンプ施設課長 | 緒方 孝次        |       |
|                     | （公財）東京都公園協会水辺事業部調整課長     | 平林 俊実        |       |
|                     | 東京都建設局河川部河川管理制度担当副参事     | 蛭間 浩之        |       |
|                     | 東京都建設局河川部計画課長            | 東野 寛         |       |
|                     | 東京都建設局第五建設事務所管理課長        | 橋本 春彦        |       |
|                     | 東京都建設局江東治水事務所内部河川工事課長    | 西村 行正◎       |       |
| 東京都建設局江東治水事務所水門管理課長 | 北島 義文                    |              |       |

◎ 座長

連絡先：江東内部河川流域連絡会事務局（東京都江東治水事務所内部河川工事課内）

担当：張元、永井

TEL：03-3692-4945（直通） FAX 03-3696-6499

Email-address：S0200225@section.metro.tokyo.jp

